

中ノ郷地区公民館だより



No.338 令和5年6月1日
 中ノ郷地区公民館
 鳥取市覚寺118 電話 21-5393 FAX 21-5409
<http://chiiki.city.tottori.tottori.jp/nakago-1/>



中ノ郷地区公民館QRコード

6月 行事予定表

日	曜日	行 事	教室・サークル
1	木		ヨーガ
2	金		麻雀
3	土	中ノ郷小PTA資源回収	囲碁
4	日	地/DIY教室	
5	月		書道
6	火	☆行事・教室サークルは変更になる場合があります	生花・絵手紙・健康体操・切り絵
7	水		英会話・コーラス・歌おう会
8	木	地/剪定教室	ヨーガ
9	金		麻雀
10	土		囲碁
11	日	自治会理事会	
12	月		
13	火	民児協定例会	健康体操
14	水		英会話
15	木	子/参観日支援事業『絵手紙体験』	ヨーガ
16	金		麻雀
17	土		囲碁
18	日	自主防『防災講習会』	
19	月		書道
20	火		生花・GO!郷!キッズ
21	水	人/人権落語会	英会話・コーラス
22	木		
23	金	<公民館だより発行日>	麻雀
24	土		囲碁
25	日		
26	月		
27	火		健康体操
28	水	ふれあいデイサービス	英会話
29	木		
30	金		

<地域の仲間づくり事業>

「DIY教室」

日 時：6月4日(日)
 10:00~11:30
 場 所：中ノ郷地区公民館
 講 師：太田 建次 さん(木工のおおた)
 定 員：10人 先着順



締め切りました!

★お知らせ★

公民館の事業にご参加ください。

中ノ郷地区公民館HPに令和5年度年間事業計画を掲載しています。スケジュール管理などにご活用ください。
 ※期日は変更になる場合があります。

<地域の仲間づくり事業>

「剪定教室」~夏を迎える庭づくり~

日 時：6月8日(木)
 9:30~11:00
 場 所：中ノ郷小学校 玄関前集合
 講 師：澤田 勝 さん(美敷水源池保存会長)
 定 員：15人程度



※ 詳しくは配布済みのチラシをご覧ください

<子どもと大人のふれあい事業>

小学校参観日支援事業

「絵手紙体験」

日 時：6月15日(木)
 14:30~16:20
 場 所：中ノ郷小学校 図工室 他
 講 師：福原 志乃 さん
 申込み：6月6日(火)までに
 学校の公民館ポストへ
 ※詳しくは学校から配布済みのチラシをご覧ください



<人権啓発推進事業>

共催：中ノ郷地区人権教育推進協議会

七代目桂小文吾「人権落語会」

- ① 講演 “これからの生き方が今までを決める”
- ② 落語 一席

日 時：6月21日(水)
 13:30~14:30
 場 所：中ノ郷地区公民館
 講 師：七代目 桂小文吾 さん
 定 員：30人程度



※ 詳しくはチラシをご覧ください

Go!郷!キッズ

★歯科衛生士さんのお話★

日 時 6月20日(火) 10:00~
 場 所 中ノ郷地区公民館
 申込み 公民館まで(☎21-5393)
 ※できるだけ事前申込をお願いします。
 主 催：中ノ郷地区民生児童委員連絡協議会



鳥取市立中央図書館 ◆貸出しコーナー◆

6月9日(金)に図書150冊の入れ替えがあります。新しく配架される図書一覧は、図書コーナー及び公民館ホームページで確認できます。



★準優勝★ おめでとうございます

5月6日、第31回鳥取県因伯シルバー健康マージャン大会が米子市大和公民館で開催されました。中ノ郷地区公民館の健康マージャン教室からは、5人の会員が参加されました。県内各地から参加した強豪の48人が競い合い、当公民館から参加された西尾邦彦さん(山城町)が、みごと準優勝に輝かれました。鳥取県社会福祉協議会の藤井喜臣会長から賞状とメダルが授与されました。誠にありがとうございます。



地域の歴史

湖と池 水のロマンと歴史⑩ 八幡池～渡り鳥の憩いの場～ 2回目

長年この池の野鳥を観測している藤原正氏(鳥取市商工農林部長)によるとマガモ、コガモ、オシドリは九月の中下旬から飛来し始め、十一月中旬には最も多くなって、翌年の三月下旬に南風とともに去るという。カルガモは年中いるが夏場は群れて羽を休める。ほかに数は少ないがホシハジロ、キンクロハジロ、オナガガモ、ミコアイサ、トモエガモも飛来、さらにアオサギ、ゴイサギ、セグロセキレイなどが訪れ、カイツブリは繁殖している。

池の周囲は松の木をまじえた雑木林が水際まで続いており、その樹影が水鳥たちの格好の憩いの場となっている。北岸をめぐる林の中の小道は新緑のころ、紅葉のころ、そして枯れ木の今も静かな散歩道だ。大木の枝に愛鳥家がかけた巣箱がみられる。

池の奥部では食用ガエルが繁殖、また淡水エビの養殖が行われており、時々池の水が減らされることがある。池の東側山中には大正末まで行われた円護寺石の採石の跡が残され、また雁金山には四基の雁金山古墳群と雁金山横穴がある。鳥取大火のあと円護寺の行徳山円相院によって池の南側山地に公園墓地“丸山墓苑”が造成された。墓地の一隅には県原爆被害者協議会が浄財を募って建てた自然石の“原爆慰霊碑”もある。

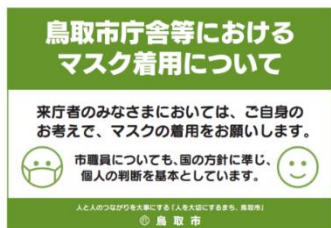


「日本海新聞 昭和61年2月7日掲載」

～公民館の利用について～

令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症の法律上の位置付けが5類感染症に変更されました。マスクの着用についてはすでに利用者の判断に委ねているところですが、これまで通り手洗いや手指の消毒、基本的な感染対策(三密の回避、人と人の距離の確保、換気などの励行)の実施を推奨します。

歌唱や飲食については、利用申込みの際に確認をお願いします。



5月の事業の様子

5月15日(月)地域の歴史を学ぶ～摩尼寺「奥の院」～

ふるさと 教養大祭

❖地元にある寺院が世界に通ずる寺院であることに驚いた。この学びを私たちは子や孫に伝えていかなければならないと感じました。

5月17日(水)～春を彩る寄せ植え

❖楽しく、また日々の癒しになるような作品ができてとてもよかったです。❖きれいな寄せ植えができ大変楽しくさせていただきました。大事に管理していきたいと思えます。

5月1日(月)～ふれあいグラウンドゴルフ～

❖やってよかった。もっとやりたい(2年生)❖先生にゴルフを教わって上手くなったから嬉しかったです(2年生)❖オールインワンをやりたいけど、できなかったから次はやりたいです(3年生)

5月24日(月)～京都、日本が誇る文化遺産めぐり～

天龍寺(庭園諸堂・雲龍図)→龍宝山 大徳寺(加蓋特別公開)→賀茂別雷神社(上賀茂神社)

ふるさと 教養大祭

「防災一口メモ」を始めるに当たって

中ノ郷地区公民館における安全・安心なまちづくり事業の新企画として、中ノ郷地区の皆様が自然災害に対して日ごろから行ってほしい備えについて、「中ノ郷地区公民館だより」の余白を利用して「防災一口メモ」を連載していく予定です。皆様には、「防災一口メモ」を利用していただき、安全で安心な中ノ郷地区を皆さん協働で創っていきましょう。初回は「自助・共助・公助」について、皆さん既にご存じと思いますが、あらためて地域防災における特に「自助・共助」の必要性を解説します。

一般に災害時の救援活動は、災害の規模が大きければ大きいほど、救助活動に当たる行政機関も被災する可能性が高く、また交通支障によって救援隊の到着も遅れる可能性が十分にあり得ます。そこで発災直後の救援活動には、「自助・共助」が必要になります。その代表的な事例が平成7年1月17日午前5時46分に発生した阪神大震災のときです。この震災では約16万4000人が倒壊家屋で閉じ込められました。その内、自力で脱出した人が12万9000人(自助)、近隣住民によって救助された人が約2万7000人(共助)、消防・警察・自衛隊によって救助された人が約8000人(公助)、その自助と共助と公助の割合は16:3:1です。このように発災直後の地域の安心安全には自助・共助が必要不可欠であることがわかります。ただし、共助とは自分の身の安全が確保(自助)できてこそ成り立つものです。そこで、「自助の力」を日ごろから高めて頂くためには、平時から住民各自が地域や家屋内の危険を認識し、事前の対策と、いざという時に自発的かつ迅速な避難行動がとれるようになることです。「そのためにはどうするか?」について、これから連載していきます。

[中ノ郷地区公民館 主事 松見 吉晴]